



概要版

# 泉南市 第9期 地域包括ケア計画

高齢者福祉計画・介護保険事業計画



令和6年(2024年)3月

 泉南市  
Sennan City

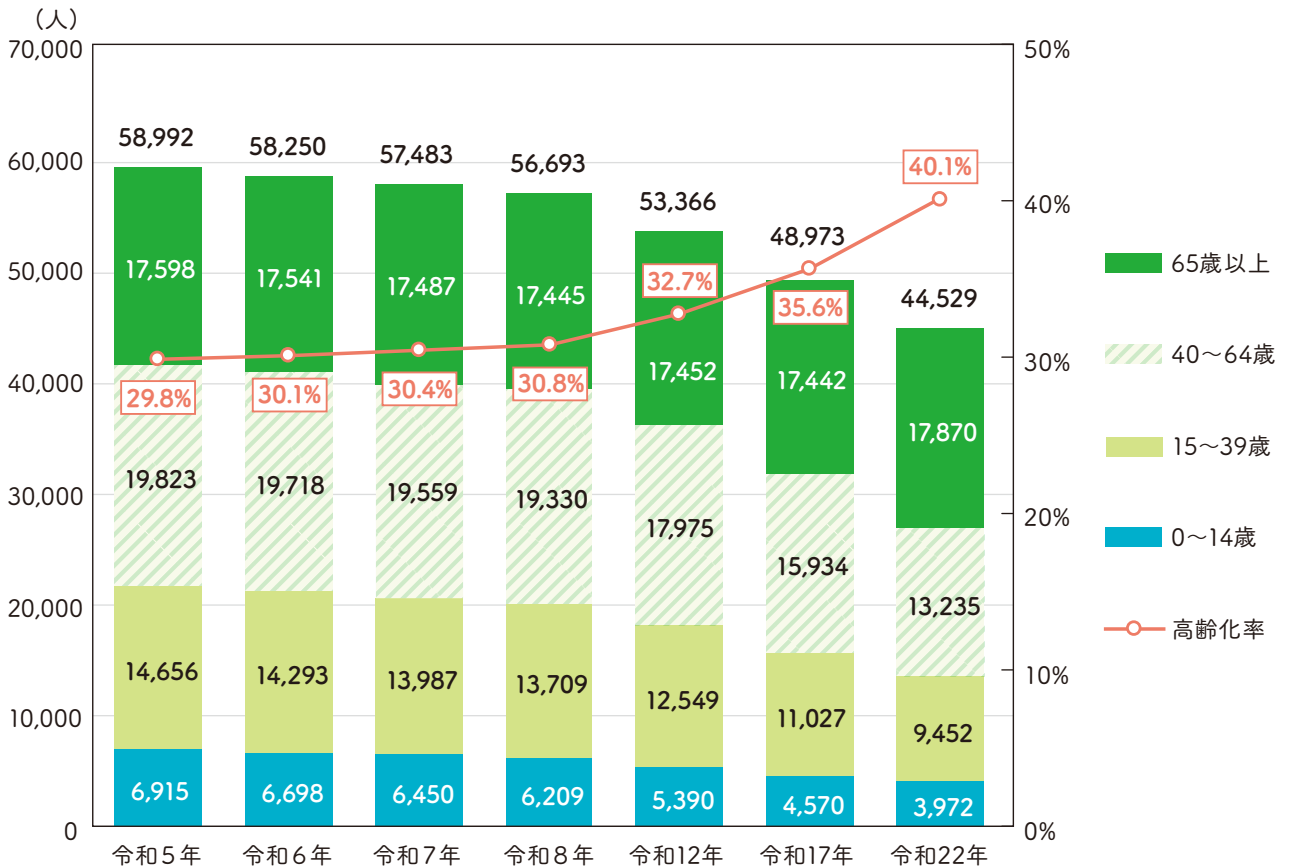
# 1 計画の策定について

泉南市の人口総数は、令和5年(2023年)9月末現在 58,992人で、年少人口、生産年齢人口、高齢者人口のすべてが減少傾向で推移しており、高齢化率は29.8%となっています。

一方、75歳以上の後期高齢者については今後しばらく増加が見込まれており、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立した生活を送るためには、高齢化の進行による要介護・要支援認定者の増加や、少子化による現役世代人口の急減を踏まえた中長期的な施策の展開が必要となっています。

このため、前計画の実績や課題、高齢者を取り巻く現状、国、大阪府の指針を踏まえ、令和6年度(2024年度)から令和8年度(2026年度)までを計画期間とする「泉南市第9期地域包括ケア計画〔高齢者福祉計画・介護保険事業計画〕」を策定するものです。

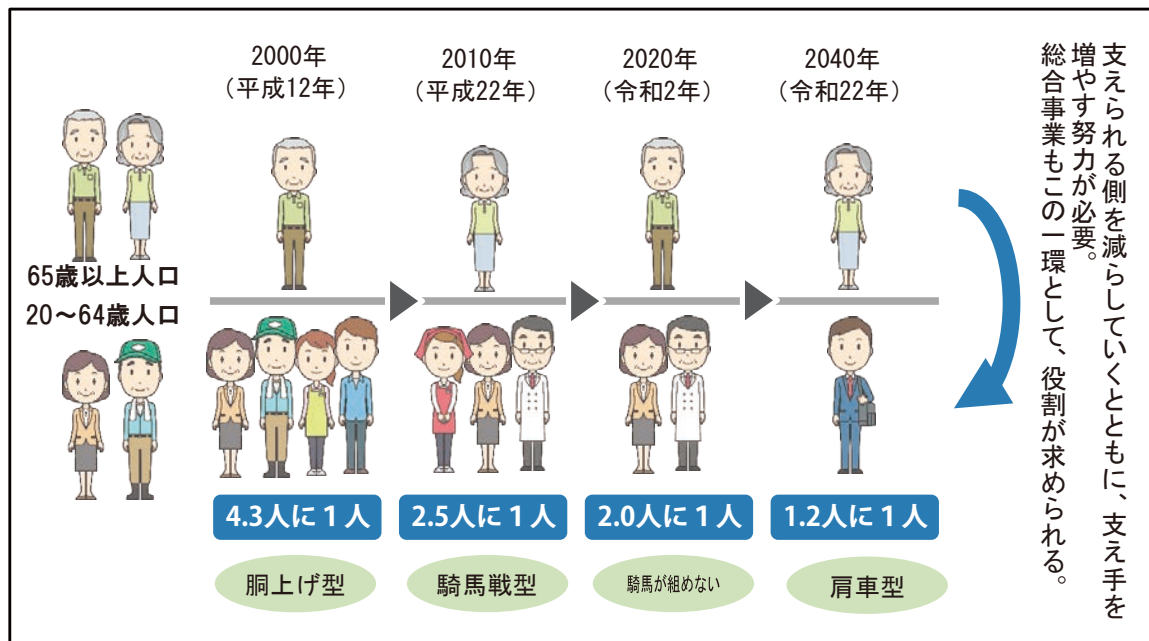
## ● 今後の泉南市の人口推計



資料：令和5年は住民基本台帳、令和6年以降は本市推計（9月末現在）



## ● 現役世代（20～64歳）と高齢者世代（65歳以上）の今後の見込み



資料：国勢調査（令和2年（2020年）まで） 令和22年（2040年）はコーホート変化率法による推計人口

## 2 泉南市の高齢者を取り巻く主な課題

### ① 人々がつながり、見守り、支え合う地域づくり

コロナ禍もあり、途切れがちとなった様々な人とのつながり、お互い見守り助け合うことの重要性について啓発するとともに、集いの場、通いの場など多様な社会参加の機会の再生、福まちサポートリーダー等による支援活動の展開などを進めていく必要があります。

### ② 複雑化・複合化した地域課題への対応

老老介護、8050問題、ダブルケア、ヤングケアラー、社会的孤立など、複雑化・複合化した課題の解決に向けた重層的な相談支援体制の充実・強化、多機関・多職種連携を一層進め、支援を必要とする人に必要な支援が届くようアウトリーチ力の向上を図ることが必要です。

### ③ 認知症の人とその家族を支える地域づくり

認知症に対する正しい理解の普及、認知症について気軽に相談できる体制づくり、認知症の本人・家族と地域で支えていく体制づくりに向けて、認知症に関する相談窓口や認知症ケアパスの周知、チームオレンジ、地域カフェ等の取り組みを進めていく必要があります。

### ④ 介護予防・フレイル予防の推進

コロナ禍により低下した体力やこころの不調、フレイル（虚弱）の進行など、心身の健康への影響に対して、高齢者が自ら健康づくりや介護予防、生きがいづくりのための取り組みを実践していけるような環境を整えていく必要があります。

### ⑤ 高齢者福祉・介護保険を支える人づくり

団塊の世代がすべて後期高齢者となり、介護・支援ニーズが今後一層高まることが考えられる中、介護・福祉事業に従事する人材や地域活動におけるリーダー的役割を担う人材の確保・育成は急務となっており、関係機関とともに取り組みを強化する必要があります。

### 3 基本理念とめざすべき社会像

人生100年時代を迎えた今、高齢者一人ひとりが、いつまでも健康で、自らの能力を発揮し、活動的な毎日を送りつつ、価値観や生き方を尊重された自分らしさや夢を育み続けることができるよう、高齢者を含むすべての世代がお互いを支え合い、心が通い合う、やすらぎの社会の実現をめざして取り組んでいく必要があります。

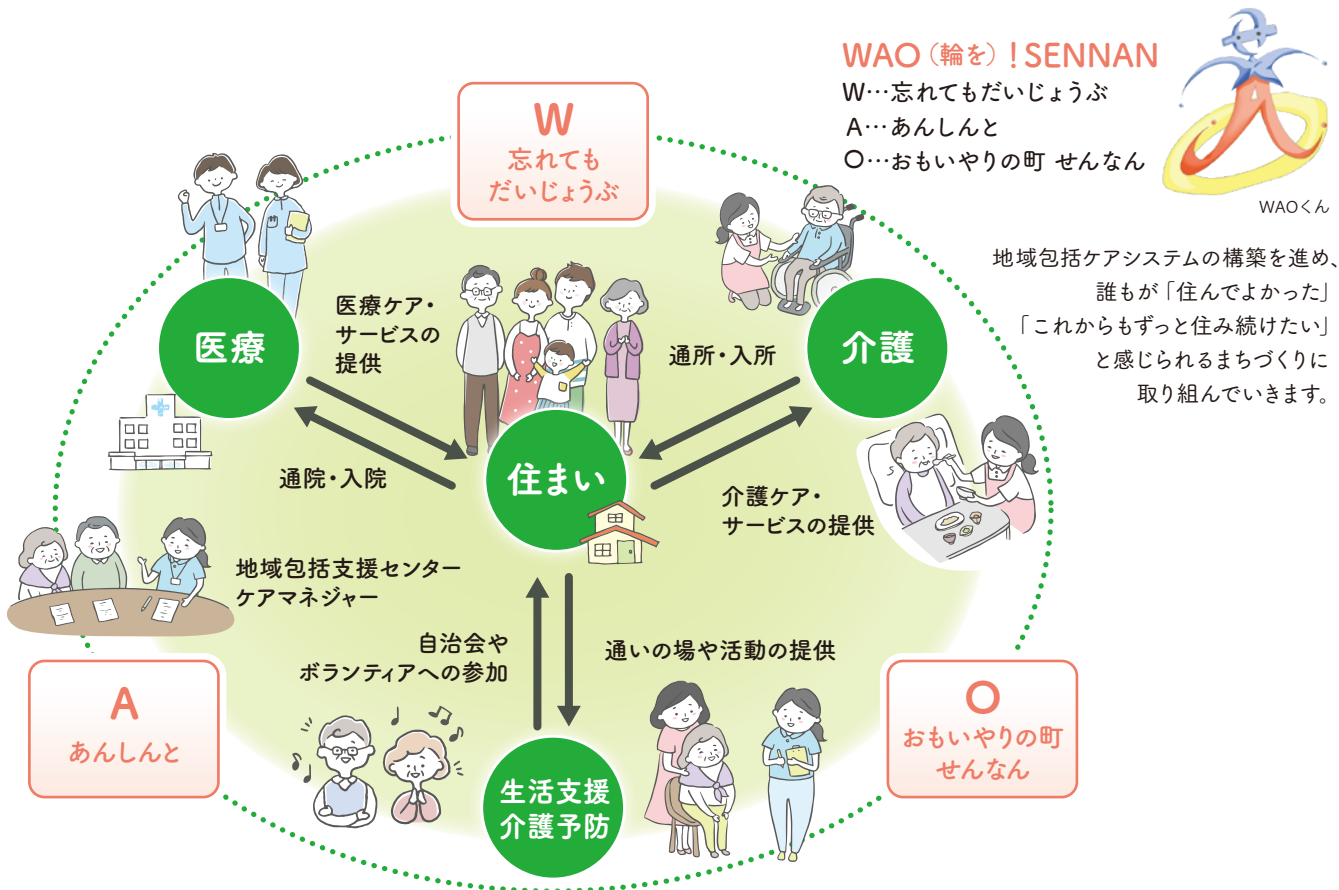
今後は、団塊ジュニア世代が65歳以上となる令和22年（2040年）の中長期を見据え、地域の実情に応じて、地域共生社会の中核的な基盤となる地域包括ケアシステムの深化・推進を図り、高齢者が安心して毎日を過ごし、その有する能力に応じて自立した生活を送ることができる地域共生社会の実現に向けたまちづくりをめざします。

#### 【計画の基本理念】

- ① 積極的な健康づくりと生きがいをもって暮らせるまちづくり
- ② 人権尊重を基本とした自立支援とこころふれあうまちづくり

#### 【めざすべき社会像】

地域共生社会の実現による  
自分らしく、活力あふれる長寿社会  
～WAO（輪を）! SENNANの推進～







## 基本目標2 認知症施策と権利擁護の推進

- 認知症に関する理解や正しい知識の普及のため、今後も広報紙や市ウェブサイトの活用に加え、認知症の知識を深める講座や介護者の立場に立った支援方法の講座など様々な講座を行い、認知症のある人もない人も知識を深めていくことで、地域における認知症理解促進に努めるとともに、認知症の人の相談窓口の周知に取り組みます。
- 認知症予防に資する取り組みを介護予防の取り組みと一体的に推進するとともに、関係機関とのネットワークを大切にしながら、早期発見・早期対応、認知症の人とその家族を地域全体で見守る支援体制の強化・充実を図ります。
- 高齢者に対する虐待の予防と虐待を受けた高齢者に対する迅速かつ適切な対応、高齢者の権利や尊厳を守る成年後見制度の利用促進など権利擁護に向けた取り組みを引き続き努めます。

### □ 施策の展開

- ① 認知症対策の推進      ② 虐待防止の推進      ③ 権利擁護の推進

## 基本目標3 健康・生きがいづくりを通じた介護予防の推進

- 心身ともに健康な状態を維持し、活力ある高齢期を迎えるために、壮年期からの継続した健康づくりを推進します。
- 高齢者が地域で生きがいを持って活動し社会参加する機会を増やすことで、自立支援、介護予防・重度化防止の推進を図るとともに、既存の団体・グループの活動支援や、多様な活動の場の運営を支援します。
- 対価ある就労やボランティア等の活動を通じて、社会的な役割を持ち、健康的で生きがいを感じる生活ができるよう支援し、ひいては介護や福祉の人材確保に資する機会や人的基盤の確保につながる取り組みの検討を行い、その仕組みづくりに努めます。

### □ 施策の展開

- ① 健康づくり・フレイル予防の推進      ② 介護予防の推進  
③ 生きがいづくりの推進



## 基本目標4 安全・安心な生活環境の推進

- 身体や生活の状況に応じて入所ができる高齢者向けの住まいについて、府や近隣自治体、関係機関等と連携を図りながら、情報の把握と適切な措置に努めます。
- 高齢者や障害のある人が、安全で快適な日常生活を送ることができるよう、バリアフリー化をはじめとする福祉施策を進めるとともに、ユニバーサルデザインを推進していきます。
- 「地域防災計画」に基づき、災害対応及び防災・減災に取り組むとともに、避難行動の優先度が高い地域について個別避難計画の作成を促します。
- 高齢者をターゲットとする振り込め詐欺や悪徳商法などの被害、交通事故を防止するために、関係団体と連携し、啓発や相談対応の体制整備を継続します。

### □ 施策の展開

- ① 安心して暮らせる住まい・住環境の整備・充実
- ② 安全・安心な暮らしを守る対策の推進



## 基本目標5 持続可能な介護サービスの充実・強化

- 介護を社会全体で支える制度として定着している介護保険制度については、今後も持続可能な制度としていくため、市民の理解と協力が得られるよう普及啓発に取り組むとともに、利用者自らが質の高いサービスを選択できるよう、介護サービス等に関する情報提供を充実します。
- 高齢者やその家族が安心して必要なサービスを利用できるよう、関係機関や団体等の連携・協力により、身近な地域における相談・苦情対応の強化を図り、低所得者に対する費用負担軽減の配慮など、市民が安心してサービスを利用できる制度の運営に努めます。
- サービス従事者の専門的資質の向上を図るとともに、事業者に対してサービスの自己評価の取り組みや事業者情報を積極的に開示するよう、働きかけます。

### □ 施策の展開

- ① 利用者支援方策の推進
- ② 介護保険制度の適正・円滑な運営
- ③ 福祉・介護人材の確保



## 5 介護サービス費用の見込みと保険料の設定

令和3年度(2021年度)～令和5年度(2023年度)における被保険者数、認定者数、サービス利用者数、給付費等の実績に基づき、第9期計画期間に供給が見込まれるサービス供給量・給付費の推計を行い、次に、保険料の算定にあたっての諸係数等を勘案しながら、第1号被保険者の介護保険料基準額を設定しています。

### (1) 介護保険事業費の見込み

(単位：千円)

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
総給付費(介護給付費+予防給付費)	5,361,627	5,475,516	5,617,042
介護給付費	5,206,657	5,318,258	5,458,485
居宅サービス	2,649,531	2,722,680	2,823,548
地域密着型サービス	972,037	1,000,376	1,030,027
施設サービス	1,254,655	1,256,243	1,256,243
居宅介護支援	330,434	338,959	348,667
予防給付費	154,970	157,258	158,557
介護予防サービス	123,361	125,028	126,036
地域密着型介護予防サービス	5,126	5,133	5,133
介護予防支援	456	466	471

※端数処理の関係上、各費用額の計は一致しない場合があります。

### (2) 地域支援事業費の見込み

(単位：千円)

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
地域支援事業費	361,179	367,223	373,268
介護予防・日常生活支援総合事業	229,573	235,617	241,662
包括的支援事業(地域包括支援センターの運営)及び任意事業	90,115	90,115	90,115
包括的支援事業(社会保障充実分)	41,491	41,491	41,491

※端数処理の関係上、各費用額の計は一致しない場合があります。

### (3) 第1号被保険者の保険料

第9期計画期間における介護保険事業に要する総事業費の見込みは約183億3,000万円となり、第1号被保険者の保険料で負担すべき額は約38億1,800万円と見込まれます。また、第9期計画期間における第1号被保険者の介護保険料基準額は年額75,000円となります。

第9期計画期間における第1号被保険者の介護保険料基準額

年額 75,000円 (月額6,250円)

## 泉南市第9期地域包括ケア計画 〔高齢者福祉計画・介護保険事業計画〕 概要版

- 発行 泉南市 福祉保険部 長寿社会推進課  
〒590-0592 泉南市樽井一丁目1番1号 電話:072-483-8251
- 発行年月 令和6年(2024年)3月

